

広報

やまと

7月号
2023 No. 288

- 01 表紙 マンゴー栽培
- 02-05 特集 大和村のスモモのこと
- 06-07 特集 集落巡回バス「きびきび号」始動
- 08-11 シマの話題、ほか
- 12-14 お知らせ、ほか
- 15-16 大和村長のフォトダイアリー、ほか

大和村が生産量日本一を誇るガラリー種のスモモのこと



毎年、初物を口にするたび「そうそう、この味。やっぱりスモモはおいしいなあ」とスモモのシーズンがやってきたことを喜ぶ人も多いはず。このガラリー種のスモモは、規模は小さいながらも大和村が生産日本一を誇っています。

今年は、冬季に寒暖の差があつてスモモには良い気候だったものの、春先の高温と雨量不足のため小ぶりの傾向。選果場の稼働は5月25日〜6月16日の間で、生産量は昨年とほぼ同じ57トン、総販売47トンでした。昨年は黒斑病が多かったのですが、今年は予防薬が効いたおかげか、特に病害虫の被害はなかったようです。

大和村は「果樹の村 大和村」として果樹栽培を振興しています。スモモ農家さんの支援としては、村単独助成事業による肥料助成、農業生産振興助成、農業用資材助成を行っています。また、肥料高騰による代替品の肥料の推進、剪定・摘果講習会、苗木助成も行っています。

今年も美味しいスモモが食べられて、農家さんに感謝です。そして来年も楽しみにしています！

村長がスモモを皇室献上

今年、村長が8年ぶりに皇室へすももを献上するという栄誉を賜りました。

これは、かつて奄美群島日本復帰50周年祝賀会で、当時の皇后陛下が大和村のスモモを使ったスモモ酒をお召し上がりになったことがきっかけ。その5年後に奄美豪雨災害の復興の報告の際に皇后陛下から「スモモの被害は大丈夫でしたか」とお気遣いのお言葉を頂戴したことが縁で、平成25年と

27年にスモモを皇室献上する栄誉を賜っていました。

本来ならば皇室は特産品などの献上は受け取らないとのことですが、今年は奄美群島日本復帰70周年という区切りの年であるため、宮内庁をはじめ国会議員の方々のご配慮によって再び特別に献上することができました。

この度の栄誉を生産者さんたちと分かち合い、今後も果樹の村づくりに邁進していきますよう。



赤坂御所の鯉が橋門にて



献上した立派なスモモ

塩田知事にスモモを贈呈

6月8日には、鹿児島県の塩田知事を訪ね、大和村のスモモをはじめ、ジャムやジュースを贈呈しました。これは毎年恒例で、大和村のスモモの魅力を広く発信することが目的です。

塩田知事は「すごく熟している、おいしいですよ」と太鼓判を押してくれました。来年も美味しいスモモを持っていけるといいですね。





すももフェスタ 2023

6月11日、大和まほろば館周辺で、すももフェスタが開催されました。このイベントは、2016年から始まり今年で6回目となります。

梅雨時期らしく雨が降ったり止んだりする中でしたが、久しぶりに感染症のリスクが少ないイベントとなったこともあり、多くの来場者でにぎわいました。すももの販売会では、3L、2L、Lサイズの600kgを販売。販売開始前からテント前に列ができ、ほぼ完売となりました。



今回、すもも狩りは40人が参加。毎年楽しみにしてくれている方々もいるようです。恒例のトラクターとシヨベルカーの体験乗車では、緊張しながらも満足げな子どもたちの顔が見られました。名音の仁太丸によるマグロの解体ショーでは、多くの人が詰めかけ、お刺身の試食に長蛇の列が出来ていました。

同時に、奄美少年自然の家が子ども向けのワークショップを開催。袖クラフトや、空き缶でポップコーン作りなどを行い、終始子どもたちでにぎわっていました。





集落イベント復活！

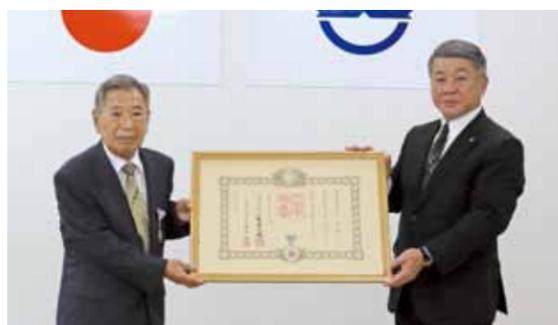
5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことから、村内集落では5月以降イベント再開の兆しが見られました。大棚集落のファミリー釣り大会、思勝集落の子どもの日運動会など各地でイベントが開催されました。皆で集まり、語り、笑いあう喜びを久しぶりに感じた方も多かったのではないのでしょうか。これから秋の集落イベントシーズンに向かいます。体調に留意しながら、集落内または集落間で協力しあい大和村を盛り上げていきましょう！



家を建てるなら大和村！

6月5日、新築住宅助成金を2組に交付しました。大和村では定住促進政策の一つとして、村内に50㎡以上の住居を新築した方に100万円を交付しています。

今回の受給者は、国直の榎木満志さんと、大棚の川下誉さん、交付式にはそれぞれ妻の明美さん、恵理子さんが出席されました。榎木満志さんは親が国直出身ということで、夫婦で奄美市からの移住。川下さん一家は、住み慣れた大棚に念願のマイホーム。末永く大和村に住んでいただけることに感謝します。



玉井氏に瑞宝双光章

玉井 俊一さん（思勝・86歳）が令和5年度春の叙勲において瑞宝双光章を受章され、5月27日、大和村役場にて伝達されました。玉井さんは、昭和34年から大和村役場の職員として従事され、平成5年から14年までは、収入役と助役を務められました。温厚誠実な人柄で、豊富な知識と経験に基づき、村のインフラ整備に尽力されました。伝達式では「今でも村を見渡すと仕事で携わってきたものばかり。一人の力ではなく、先輩や同僚のおかげだと深く感謝いたします」と述べられました。



中原さんに功労表彰

6月5日（月）、奄美大島防犯団体連絡協議会の理事会が開催されました。その中で、令和5年度防犯功労表彰として、大和駐在所管内地域安全モニターである大和浜の中原史雄さんが地域安全モニター活動功労として表彰されました。

地域安全モニターとは、地区防災組合連合会や自治体、警察などと協力して犯罪や事故を未然に防ぎ、安心安全な地域社会を目指すため各種活動を行う地域ボランティアです。

中原さん、この度はおめでとうございます。

さわやかな汗光る

5月28日（日）、奄美群島日本復帰70周年記念 第6回大和村ジョギング大会が開催されました。大和ダムの周辺を走る2キロ、4キロ、10キロのコースがあり、3歳から74歳までの92名が参加し、さわやかな汗を流しました。最高齢74歳の男性は、この大会のために来島したそうで、温かな声援に背中を押され10キロを見事完走されました！

大会の後の抽選会には、航空券や梅雨時期に大活躍する除湿器、布団乾燥機などの豪華景品を用意。幸運な14名が景品を手に入れました。

4年ぶりの開催のためか、家族で参加された方が多かったように思います。来年もご家族で健康づくりや、思い出づくりに参加してみませんか。





どうくさむんがたり

大和診療所だより
Vol. 42

マイナンバーカードと保険証 文/小川 信

世間で騒いでいるので迷うこともあるかと思いますが、皆さんにとってメリットとなるものなので説明しますね。

- ① 皆さんが医療機関を受診した際に、薬の情報や特定健診の結果の提供に同意すると、より質の高い診察や投薬を医師から受けることができ、さらに診療費も若干低くなります。
- ② 高額な医療費が発生する場合、今までは役場で限度額適用認定証の書類申請手続きをしなければ、一時的に高額な医療費を自己負担する必要がありましたが、マイナンバーカードを保険証として使うことでその必要性がなくなります。

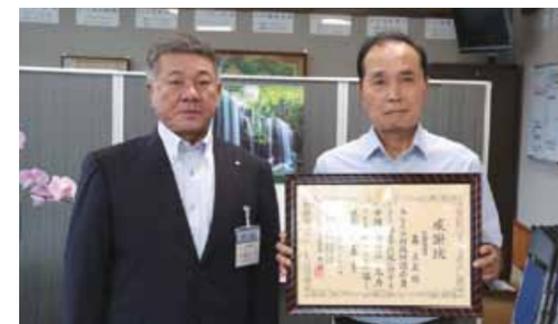
- ③ マイナポータルから保険医療を受けた記録が参照できるため、領収証を保管・提出する必要がなく、簡単に医療費控除申請の手続きができます。
- ④ 就職・転職・引越し後も新しい健康保険証を待たずに、医療機関・薬局でマイナンバーカードを保険証として利用できます。

マイナンバーカードと保険証の紐付けのやり方が分からない方、どうぞ診療所スタッフにお声かけください。時間があるときはお手伝いできると思います。



【文献】

1) マイナポータル . https://myna.go.jp/html/hokenshoriyou_top.html



行政相談員の活動に感謝

6月16日、行政相談委員の森貞義さん（大和浜・67歳）に感謝状が伝達されました。これは、行政相談業務遂行に尽力された功績が認められた方に贈られる感謝状で、九州管区行政評価局地域総括評価官に代わり伊集院村長が伝達を行いました。

森さんは令和2年から行政相談委員に委嘱されて以来、住民の良き相談相手となっており、受賞に際し、「各行政の皆さんの協力により問題解決に導くことができたことに感謝します」と述べられました。



海外ツアー客がシマへ

6月14日、初めて国際クルーズ船の乗客が大和村を訪れました。この日、奄美に初寄港したイングニア号の乗客のうち約30名が、国直集落散策と地元の食を楽しむ現地ツアーのため来村。受け入れ先のNPO法人TAMASUは、鶏飯やヨモギ餅、旬のスモモの加工品などでもてなし、集落内でみられる文化を紹介。美しく静かな砂浜とシマの文化を体感し、「これまでのツアーの中で一番気に入った」という方も。これからは海外の方にも大和村を楽しんでもらいたいですね。

国直海岸でライフジャケットを無料貸出 文/事務局 三田もも子

夏は、大人から子どもまで、海や川で遊ぶ機会が増えます。冷たい水に飛び込むと気持ち良いですね！

しかし、この時期は特に水難事故で亡くなるという悲しいニュースをよく聞き、海水浴客の多い国直海岸では、NPO法人TAMASUがライフジャケットの無料貸し出しを始めました。大人も子どももぜひ命を守るためにライフジャケットを着用しましょう。

さて、なぜライフジャケット着用を推進するかというと、装着していると沈むことがないため呼吸困難を防ぐことができるし、事故が起きた際に体温の低下を

遅らせたり、発見を早めてくれるのだそうです。釣りや磯遊びでも海に落ちる可能性がある場合は着用しましょう。

国直海岸でライフジャケット貸出は、ウミガメ公園横の営業所で行っています。問い合わせは0997-57-2828までお電話ください。



大和村集落まるごと体験協議会の活動レポート



大和浜に政策住宅

7月3日、大和村政策住宅利用に関する協定調印式が行われました。これは、大和浜集落に完成したマンション「シエトワひらとみ」に関する協定で、大和村と所有者である株式会社不二が、奄美温泉大和ハナハナビーチリゾートの従業員宿舎として利用すること、30年後に村に無償譲渡されるという内容です。

なお、マンションにはすでに島外から社員が入居し、大和村での生活を始めています。今後の定住促進や地域活性化に期待するところです。

消防団 車両を刷新

これまでの消防団車両の老朽化に伴い、消防車両3台が新しくなりました。新しい車両が導入されたのは、第2分団の3集落。思勝にはポンプ車、大和浜と津名久には小型ポンプ車の新車両が導入されました。津名久号は総務省による無償貸付によるもの、その他は新規購入によるものです。





第2回 子どもの歯のために家庭でできること

第1回目では、子どもはむし歯になりやすいこと、大和村の子どもはむし歯の有病率が高いことをご紹介しました。今回は、ご家庭で取り組んでいただきたい対策をご紹介します。

対策1 定期的な歯科健診とフッ素塗布

乳歯が生え始めたら定期的な歯科健診を受けましょう。幼いころから「定期健診＝当たり前のこと」と意識付けしましょう。また、フッ素塗布は、むし歯予防に有効です。

対策2 食べたらず磨く！

食べたらず磨きをする習慣を身につけましょう。歯磨きができない状況では、うがいをさせるか、水やお茶を飲ませるだけでもむし歯予防効果が期待できます。夏場は、水分補給にジュースやスポーツドリンクを飲む機会が多くなるかもしれませんが、糖分を含む飲み物を飲んだあとは、水も飲むとよいでしょう。

対策3 だらだら食べない！

食事やおやつは、長くても30分以内には食べ終わるようにしましょう。「甘いものは絶対ダメ！」というわけではなく、食べ終わったら歯磨きやうがいをするのであれば、通常は問題ありません。口の中にむし歯の「エサ」がある状態を短くすることが大切なのです。

対策4 仕上げ磨きは、小学校の中学年くらいまで続けましょう

手鏡やぬいぐるみを見せたり、歌を歌ったりして、楽しい歯磨きタイムにしましょう。自分で磨けるようになっても磨き残しがあるので、小学校の中学年くらいまでは仕上げ磨きをしてあげましょう。特に歯の生え変わり後の永久歯はむし歯になりやすいです。永久歯をむし歯にしないよう、仕上げ磨きを続けましょう。

嫌がる時はどうする？

- ・毎食後の歯磨きが難しい場合は、夜寝る前だけは必ず習慣づけましょう。
- ・上唇と歯茎がつながっているスジの部分に歯ブラシが当たると痛いので、指でガードして、磨く力は軽くしましょう。
- ・「むし歯になっちゃうよ！」と言って怒る気持ちを抑えて、「じっとできてえらいなあ〜」などとほめる言葉に変えてみましょう。



仕上げ磨きを頑張る皆さん、good job！ 次回は、妊婦さんの歯の健康についてです！

●企画観光課より

【ふるさと納税返礼品を募集します】

企画観光課では、ふるさと納税の返礼品を募集しています。農作物や加工品、工芸品、体験ツアーなども返礼品として提供できます。小規模の事業者であっても構いません。ご興味のある方は、一度ご相談ください。

◆問合せ 企画観光課
電話 0997・57・2117

【廃屋等対策助成金 対象拡充のお知らせ】

集落内にある防災・防犯上の危険がある家屋の解体撤去にかかる費用の一部を助成しています。この度、対象を拡大し、要件を撤廃するなど、より利用しやすい制度となりました。

【主な変更点】

- ① 住居だけでなく倉庫等も対象とする
 - ② 助成後10年間の土地利用制限の撤廃
- 助成には諸条件がありますので、詳しくはお問合せください。

◆問合せ 企画観光課
電話 0997・57・2117

●保健福祉課より

【ハンセン病患者のご家族へ】

対象となる方々に「補償金」が支給されます。秘密は守られますので、まずはお電話でご相談ください。

◆問合せ 厚生労働省補償金担当窓口
電話 03・3595・2262
(受付時間10時～16時 月曜日～金曜日)

【「食改さん」新規会員募集】

食生活改善推進員(通称「食改さん」)は、全国で13万人の会員が「私たちの健康は私たちの手で」を合言葉に食を通じた健康づくりのボランティアとして、子どもから高齢者までを対象に様々な食生活改善推進活動に取り組んでいます。大和村では、5名の会員が活躍しています！

【食改さんになると】

- ・健康づくりのコツがわかる
- ・健康的な献立の種類が増える
- ・食に関する正しい知識が学べる
- ・楽しく活動する仲間ができる

【応募条件】

大和村在住で、食や健康に興味のある方。男女・年齢問わず、料理の苦手な方も歓迎しています。

【定員】 先着5名

【応募締切】 10月1日(日)

※全6回(計20時間)の養成講座を受講して頂きます。11月開講予定です。詳しくは保健福祉課までお問い合わせください。

◆問合せ 保健福祉課

電話 0997・57・2218

※令和4年度は、「やさしい介護食」についての講演を行いました。



●県危機管理防災局危機管理課より

【国民保護法で指定する避難施設について】

鹿児島県では、武力攻撃事態等において住民を避難させ、又は避難住民等の救援を行うため、あらかじめ避難施設を指定しております。

県のホームページでは、避難施設の一覧を掲載しているほか、国の国民保護ポータルサイトとリンクして、利用者が現在地付近の避難施設情報を簡易な操作で確認できるようにしております。



県ホームページ

◆問合せ 鹿児島県危機管理防災局危機管理課
電話 099・286・2255

●名瀬公証人役場より

【公証週間(10月1日～7日)のお知らせ】

ご近所、親族間の相続トラブルを耳にしたことはありませんか？ 財産の多少、家族仲にかかわらず、お金のことになるとトラブルに発展する可能性があります。そんなトラブルを防ぐには、「公正証書遺言」が有効です。また、安心した老後を送るため、「任意後見契約」を結ぶ方も増えています。

◆問合せ 名瀬公証人役場(法務省管轄)
電話 0997・52・2661

●九州電力送配電より

【感電事故防止のお願い】

感電事故防止のため、発電所・変電所へは立ち入らない、電線の近くで虫とりや魚釣りをしない、切れた電線には触らない、電柱や鉄塔にのぼらないようお願いいたします。

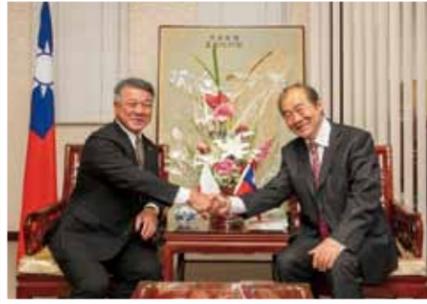
なお、万一何か電線等にかかった場合は、自分で取ろうとせず、お近くの九州電力送配電までご連絡いただきますようお願いいたします。

◆問合せ 九州電力送配電
電話 0800・777・9453

大和村長のフォトダイアリー

写真と共に村長の活動を
報告いたします。

大和村では、今年から中学生の国際交流の取り組みをスタートいたします。これからの時代を生き抜けるよう離島であっても国際感覚を持った人材を育成することを目的としております。急速に変化を遂げる社会において、学力だけでなく、自分の考えを持つことによって、時代に対応できる人間性が求められております。そういう中で、大和村の未来を担う生徒に多様な経験をしてもらう機会として、国際交流研修を計画しました。今回は、日本と親交があり治安の良い中華民国（台湾）に生徒を派遣することといたしました。



先日は、福岡にある台湾の総領事館において総領事の陳銘俊氏へご挨拶に伺いました。子どもたちの交流について大変喜んで頂きまして、受け入れ先の台湾の学校も決定することができました。国の機関を通して交流ができることは、大和村としても心強くありがたいことです。良い研修となりますことを祈っております。



アミノクオウサギ事故件数
今年 74 件
不明・その他 45 件

2023年7月7日現在

大和村内はどこでも要注意！

ケガをしているアミノクオウサギや死体を見つけたらお電話ください！

奄美野生生物保護センター
電話 0997-55-8620

広報やまとラジオ便
リッスントゥーミーむらとみ



あまみ FM デイ！ウェイブ
月～土曜日
9:00 / 14:30

感想・ご意見お待ちしております！

神奈川県大和市の FM YAMATO

「大和村の教えてシマツユ！」

毎月最終土曜日 11:20～11:30（再放送は翌水曜日の7:15～）
奄美では JCBA インターネットサイマルラジオで聞くことができます。

こせきの窓

人口 1404人 (△28)
男 712人 (△4)
女 692人 (△24)
世帯 850世帯 (△12)
7月1日現在
(前年同月比)



YouTubeで
動画公開中！



目指せ 1万回再生！

お悔やみ申し上げます
村山 弘子様 (84歳・思勝)
城子ズ様 (100歳・大和浜)
泉ユキコ様 (90歳・大和浜)
加納ケイ子様 (92歳・名音)
ふるさと納税
ありがとうございます
木内志朗様 (東京都)
細谷佳津年様 (東京都)
二村浩史様 (福島県)
津村俊二様 (滋賀県)
中込敏彦様 (山梨県)
東文様 (大阪府)
玉城政和様 (三重県)
三浦理恵様 (愛知県)
古賀峰登様 (兵庫県)
掲載を希望されない
寄附者様 104名

身障者用駐車場利用証制度 (パーキングパーミット制度)



障害がある方や介護が必要な方、けが等で車椅子や杖が必要な方等に対して県内共通の「身障者用駐車場利用証」を交付することで、本当に必要な方のための駐車スペースの確保を図る制度です。

申請方法

①窓口申請 (平日 8時30分～17時15分)

手数料は無料です。必要書類をお持ちください。

※代理申請の方は代理人の身分証明書が必要になります。

②郵送申請

必要書類と 140円切手 (返信用切手) をご同封のうえ、窓口にて郵送してください。



運転される皆様へ

「身障者用駐車場利用証の掲示が無い車輛が身障者用駐車場に駐車していることがあり、本当に必要な方が利用できず困っています。御協力をお願いします。

詳しくは鹿児島県ホームページでご確認いただくか、以下窓口へお問い合わせください。



大島支庁地域保健福祉課 0997-57-7243

自衛官候補生

平和を創る人が、そばにいる。



試験区分	第3回自衛官候補生採用試験
試験日	○筆記試験(Web): 9月23日(土)PM ○口述検査、身体検査: 9月19日(火)～22日(金)の指定する日 ※筆記試験については、Web試験を導入しております。細部はお問い合わせください。
場所	鹿児島県大島支庁、奄美駐屯地
受付期間	7月1日(土)～9月1日(金)
応募資格	採用予定月の1日現在、18歳以上33歳未満(男・女)

一般曹候補生

平和を創る仕事を、一生のものにする。

航空学生

大空を舞台に活躍する夢が叶う。

試験区分	第2回一般曹候補生	航空学生
1次試験(筆記試験)	9月23日(土)AM ※筆記試験についてはWeb試験を導入しております。細部はお問い合わせください。	9月18日(月祝)
場所	鹿児島県大島支庁	
受付期間	7月1日(土)～9月5日(火)	7月1日(土)～9月7日(木)
応募資格	採用予定月の1日現在、18歳以上33歳未満	海上: 18歳以上23歳未満 航空: 18歳以上21歳未満

国家を守る、公務員。



令和5年度

陸海空



自衛官募集

防衛省 自衛隊鹿児島地方協力本部
奄美大島駐在員事務所 ☎53-9103



「自衛官応募ナビ」で検索



問合せ 大和村連合青年団
0997-57-2111 (大和村役場内)

8 / 27
(日)

舟こぎ大会

9:30 開会式
10:00 競技開始
15:00 閉会式

参加チーム募集 8/1~8/11

ステージ

17:30 オープニング
子ども神輿
仮面ライダーギーツショー
ダンス、音楽ライブ
抽選会 他
20:30 打ち上げ花火



第32回

大和村

ひらとみ祭り

ゲスト
城南海

きずき
みなみ

奄美島唄デュオ
すもも

村民限定

大和村観光大使

ミニコンサート

◎日時 8月26日(土)

16時~17時

◎場所 大和村防災センター

◎入場料 無料

◎出演 城南海/すもも

◎送迎バス

国直方面と今里方面へ
往復一便を運行します



←バーコード読み取り機能付き携帯電話をご利用の方はここから大和村ホームページへ簡単にアクセスできます。それ以外の方は直接 URL を入力してアクセスしてください。
(<http://www.vill.yamato.lg.jp>)

発行・編集 大和村役場企画観光課
〒894-3192 鹿児島県大島郡大和村大和浜 100 番地
TEL 0997-57-2117 FAX 0997-57-2161
mail:kikaku@vill.yamato.lg.jp
<http://www.vill.yamato.lg.jp>